第1日目:2024年11月 6日(水) 第71回海岸工学講演会スケジュール

	<u> 新・口</u>	目:2024年11月6日(水)				第71回海岸工字講演会スケジュール				Ab A 15
_		第1会場		第2会場		第3会場		第4会場		第5会場
		開会式(渡辺一也),森信人委員長,論文集編集小委員長								
30		渡部靖憲 線形理論に基づく斜面上の波の遡上高と反射率について 〇磯部雅彦	1-R2-1 114	□金 洙列砂層下での岩盤の存在により生じる砂浜の不安定化時の地形変化予測○横田拓也、宇多高明、野志保仁	1- R3 -1 261	山城 賢 台風性降雨の確率モデル構築に関する基礎的検討 〇竹田茉矢, 中條壮大	1-R4-1 127	本原直人 波浪場におけるモノパイル式洋上風力発電機基部の洗堀防止工と しての石かごの適用性の検討 〇榎本容太、菊池政男、片山 猛、有川太郎	1-R5-1 172	武田将英 風波とうねりが共存する波浪場における 越波量推定法に関する基礎的研究 由比政年、〇寺下大智、間瀬 肇
9:30-10:	2	海底地形変動形態に依存した津波初期波形の生成と伝播 〇細山田得三, 辻本剛三	115	汀線付近の岩盤層による戻り流れ効果を考慮した海浜変形と砂 浜の回復計算 宇多高明,近藤俊彦,小野能康,横田拓也,〇野志保仁ら	262	新たなバイアス補正法を用いた確率台風モデルによる日本周辺 の台風の将来変化予測 〇島田大輝, 中條壮大	128	環状袋型根固め材の波浪に対する洗掘防止性能と安定性の検討 〇坪川晃太朗,谷 和夫,岡安章夫,池谷 毅	173	海浜断面の変形に伴う海岸護岸の期待越波量の変動特性 楳田真也, 〇杉岡勇希, 由比政年
L	3	2011年東北津波における海底面の干出のシミュレーションとその理解 〇菊田歩佳, 稲津大祐	116	サンドエンジン養浜の提案と茅ヶ崎海岸菱沼地区での効果検討 宇多高明, 〇長谷川準三, 渡邊一政, 小野能康, 横田拓也ら	263	スラブ海洋結合全球大気気候モデルを用いた月固定アンサンブル気候実験に基づく自然変動を考慮した台風強度の将来変化 〇松尾佳星, 志村智也, 森 信人, 宮下卓也, 水田 亮	129	浮体式洋上風力発電機基部における局所洗掘に関する基礎的研究 複本容太. 〇前迫優輔. 浜地克也. 光吉泰生, 有川太郎	174	不規則波条件下における二重パラペット護岸の越波流量数値 解析に関する研究 〇宮下侑莉華,本田隆英,織田幸伸,千綿 蒔
	1-R1-2 70		1-R2-2 117	加藤茂 BGモデルによる静岡・清水海岸の広域地形変化計算 宇多高明, 住田哲章, 〇内山翔太, 五十嵐竜行, 村田昌樹	1-R3-2 4	中條壮大 マングローブ樹形を考慮した波浪変形モデルの開発 〇長谷川裕亮, 志村智也, 宮下卓也, YL. Tsai, 馬場繁幸	1- R4-2 285	井上徹教 水中写真とディープラーニングを用いたインド太平洋のサンゴ状態 の多ラベル分類手法の開発 OXinlei SHAO. H.CHEN. K.MAGSON	1- R5-2 175	小竹康夫 消波エによるうちあげ高低減効果の評価 〇姫野一樹, 福原直樹, 加藤史訓, 安田誠宏
-12:00	71	設計津波水位の確率論的な評価手法に関する提案 〇根本 信、張 学磊、鬼頭 直、村田耕一、中村洋光ら	118	A shoreline equilibrium-driven model with wave climate calibrated parameters OXinyu Chen, N. Mori, T. Shimura, M. Banno, T. Miyashitaら	5	砕波現象を対象としたDualSPHysics気液混相モデルの適用性 評価 〇上田伊吹、安田誠宏、福井雅人、山田康介	286	ブルーカーボンによるCO2吸収量推計へ向けた大規模セマン ティックセグメンテーションモデルに基づく藻場領域の自動認識 〇李広、藤後 廉、前田圭介、酒向章哲、山内 功ら	176	不規則波の打ち上げ高に及ぼす風速の影響について-数値計算による検討- 〇関谷海里, 村上啓介
10:40	72	海面上昇が設計津波水位に与える影響	119	長期予測に対応できる海浜変形予測モデルの開発に関する研究	6	ドライベッド上の非定常段波による底面せん断応力の直接測定 と運動量方程式に基づいた一考察	287	漂着した海草・海藻に基づく藻場分布域の推定	177	極浅海域・緩勾配海岸における越波量推定に対するIFORMの 適用性向上に関する研究
	73	〇八木澤一城, 光永康二, 高橋和多利, 大塚淳一, 加藤史訓ら 南海トラフ地震の断層モデルの不確実性が津波の時系列波形 に与える影響	120	○小林亮太,金 洙列,森 信人,辻本剛三砕波に伴う縦渦列が誘起する漂砂機構のDEM-MPS法による検討	7	○水谷夏樹初期風波下の3次元流れ場の発達	288	〇細川真也, 本間翔太, 大倉翔太, 豊福真也, 山本真裕ら グリーンレーザースキャナ搭載UAVによる海藻藻場の計測手法の 検討	178	由比政年、〇竹内千紘、間瀬 肇 数値波動水路CADMAS-SURFを用いた矩形断面消波エの水 理機能評価
F	1-R1-3	○藤本健太, 宮下卓也, 森 信人, 志村智也 小笠原敏記	1-R2-3	○田崎拓海, 原田英治, 後藤仁志 加藤史訓	1-R3-3	渡部靖憲, 〇中村 颯 田村 仁	1-R4-3	〇吉田光寿,渡辺謙太,源平慶,伴野雅之,棚谷灯子ら 中下慎也	1-R5-3	〇田 <u>邉 雅,澤田龍輝,荒木進歩,三井 順,久保田真</u> ーら 久保田真一
	101	遠地津波発生時の津波情報の伝達と避難行動の喚起に関する 課題 -トンガ海底火山噴火に伴う潮位変化に対する住民対応の 質問紙調査-	121	河口港における河川流下土砂の水中粒子特性に関する現地観測	44	気候変動シナリオの違いによる三大湾ゼロメートル地帯の浸水 危険度変化分析	210	沖縄本島沿岸域における浅場-深場サンゴ生態系間の3次元コネクティビティ	179	Slope Effect of Wave-Dissipating Blocks on Hydraulic Performance of Horizontally-Composite Breakwater
	102	〇三宅真太郎, 佐藤翔輔, 吉本充宏, 石峯康浩, 秦康範ら アンボンにおける津波避難タワーの配置位置に関する検討	122	〇小硲大地, 中川康之, 佐藤由浩, 山形 創 波打ち帯における土壌水分量と地形変化の相互作用に関する 検討	【奨励賞】	〇山本詩恩, 宮下卓也, 安田誠宏, 志村智也, 森 信人 擬似温暖化経路アンサンブル実験を用いた高潮・洪水による複 合氾濫特性の評価	211	〇張 天容, 内山雄介, 竹安希実香 サンゴ礁生態系モデル開発に向けた台風時海洋環境解析	180	OAye, Nyein MON, M TABASI, J. MITSUI, S. KUBOTA 波浪下の透過性消波構造物内流れのLarge Eddy Simulation
3:00-14:40	103	〇譚佳昊, 本多志帆, 栗原朋也 津波避難施設及び場所の指定数, 避難環境並びに防災機能の 調査研究	123	○大河原知也, 鈴木崇之, 林知希, 伴野雅之, 比嘉紘士 沿岸砂州頂部における砂層内圧力変動の現地調査	46	〇豊田将也, 春山和輝, 森 信人, 金 洙列, 吉野 純 三河湾における台風経路と高潮・洪水の同時生起性に関する評 価	212	〇上平雄基、岩前伸幸、山木克則、中村隆志、内山雄介 流動生態系シミュレーションシステム「EcoPARI」の開発:水環境の 影響評価の標準化に向けたプリーポストプロセスの統合システム	181	〇渡部靖憲, 鈴木悠一郎, 斎藤翔大, 猿渡亜由未 数値波動水槽における消波護岸越波のための簡易なブロック 領域モデルの提案
	104	〇柿沼太郎, 今村幸平 津波避難シミュレーションと強化学習の融合による最適避難経 路探索手法の開発	124	〇加藤佑典、鈴木崇之、Md Shofiqul Islam、比嘉紘士 画像解析を用いた波の遡上高のモニタリングによる汀線近傍の 縦断形変化の推定	47	O春山和輝, 豊田将也, 加藤 茂, 森 信人, 金 洙列ら 外洋の密度成層が内湾の高潮に与える影響についての数値的 検討	213	○松崎義孝, 井上徹教, 久保田雅也, 松本大輝, 佐藤朋之ら 海の天気予報:「伊勢湾海域環境予測システム」の精度検証	182	○後藤崇文, 鶴田修己, 山中駿, A. KHAYYER, 後藤仁志 空隙率が異なる消波ブロック被覆堤の越波および反射特性に ついて
	105	〇高畠知行、角田浩基、長谷川七海 フォトグラメトリによる3Dモデルの構築と津波体験VRによる避難 意識向上への影響	125	〇島田良、石川仁憲、宇多高明光学衛星画像を用いたガーナ沿岸での海岸侵食対策構造物効果の分析	48	〇岩本匠夢, 高川智博, 柴山知也 1.5度上昇シナリオのd4PDFデータを用いた台風のトラッキング と温暖化レベルに基づいた台風への影響評価	214	松崎義孝, 井上徹教, 吉村藤謙, 横井良典, 〇北山千鶴 遺伝的アルゴリズムを用いた底生生態系モデルのパラメーター調整	183	〇太田隆夫, 溝田偉史, 斎藤 龍, 福井信気, 江本久雄ら 乱積み消波ブロックの3次元間隙構造の解析
-	1 51 4	〇内藤礼菜, 白井知輝, 有川太郎	1 50 1	〇初田智哉, 吴連慧, 岡安章夫	1 50 4	〇岡田智晴,森信人,志村智也	1 54 4	〇佐藤朋之, 井上徹教	1 55 4	鶴田修己,後藤崇文,〇山中、駿, Ab. KHAYYER,後藤仁志
	1-R1-4 【論文賞】 87	ᇫᇷᄼᄼᆇᅑᄬᅌᅹᆕᆂᇄᇆᇈᄼᄽᅑᄬᅌᆂᄖᄼᇬᆂᇄᇃᅹ		鈴木崇之	1-R3-4 264	志村智也 日本沿岸における有義波高の長期変化と台風に着目したその 要因の考察	1-R4-4 215	Long-term Developments in Seasonal Hypoxia and Response to Climate Change: A Three-Decade Modeling Study in the Ariake Sea, Japan	1- R5-4 184	潜堤付き防波堤の波浪制御機能に関する研究
6:10	95	有田 守, 〇楳田真也, 二宮順一, 郷右近英臣, 熊谷健蔵ら 石川県輪島市舳倉島における令和6年能登半島地震による浸 水域および被害調査	【奨励賞】	有川太郎, 関ロ大樹, 榎本容太, 片野明良, 〇伸澤宏祐ら 3D LiDARを用いた面的な海岸過程の観測と分析	265	O八木亮多,加藤史訓 気候変動の影響を考慮した海浜変形予測に用いる波浪に対す るバイアス補正	216	OLin HAO, A.SANADA, B.CHI, B.XIONG, Y.MARUYA, S.YANO 有明海における成層の違いによる貧酸素発生規模に対する諫早 湾締切堤防の影響の変化	185	○大井邦昭, 大村智宏, 小林 学 高潮・高波同時生起現象に対する越波・越流遷移モデルと高 潮・波浪・浸水結合モデルの適用性の検討
14:50-1	96	〇二木敬右, 由比政年, 楳田真也 令和6年能登半島地震による津波・地盤隆起が能登半島西岸に	282 283	〇岡田朋也, 松葉義直, 田島芳満 LiDARの波浪うちあげ高計測への適応性検討	266	〇渡邊国広, 加藤史訓, 田中陽二, 片野明良 オープン衛星データによる遠州灘の汀線変動解析	217	Lin HAO, Z.SUN 和田燦圭, 丸谷靖幸, 〇矢野真一郎 東京湾に流入する中小河川が数値シミュレーション結果に与える	186	〇松木謙太, 安田誠宏, 今井優樹, 金 洙列, 馬場康之ら 閉鎖性水域に面する空港島護岸における越波流量の推定に関
		及ぼした影響に関する現地調査 〇有田 守, 楳田真也, 二宮順一, 森 信人, 由比政年		〇水野辰哉, 松長悠太, 松葉義直, 西 広人, 琴浦 毅ら		OLiang JIAMIAN, 武若 聡 Assessing the Control Effect of Plant Abundance on Coastal		影響について 松本大輝、〇岩中祐一、北山千鶴、西村規宏、井上徹教		する一考察 〇鈴木 樹, 平山克也, 田中大介, 江川祐輔, 大家隆行
	97	2024年能登半島地震における富山湾沿岸部での津波の時空間分布特性 〇沼澤蓮音, 呉 修一, ダサリ ダンラジュ, 藤下龍澄ら	284	複数の畳み込みニューラルネットワークを用いた海岸堆積物の 学習・分類特性の検討 〇佐藤大作	267	Erosion — A Case Study of Niginohama Beach, Itoshima Peninsula, Fukuoka Prefecture OJinzuo LIU, S.SEINO, N.IKEMATS	218	EcoPARIによる2020年8月の伊勢湾と三河湾への外洋水の流入に関する数値シミュレーション 松崎義孝, 井上徹教, 〇水口隼人	187	OpenFOAMを用いた減揺タンク付浮遊ケーソンの波浪中動揺 の流体・構造連成解析 O中村友昭, 竹山俊介, 趙 容桓, 水谷法美, 倉原義之介ら
	1-R1-5		1-R2-5	有働惠子	1-R3-5	吉野 純	1-R4-4		1-R5-5	サイス では、
	98	- 能登半島地震による珠洲市、能登町における津波災害調査	168	□ 高解像度非静水圧モデルを用いたシルテーションによる航路埋 没の対策検討 ○馬込伸哉,武田将英,浅田英幸,粟津進悟	268	Relation of Sea Level Anomaly and Teleconnection Pattern in Southeast Asia OCalvin SANDI. N.MORI. T.SHIMURA. T.MIYASHITA	219	ー 出水時の流動が大阪湾東岸表層の赤潮発生に与える影響について ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	188	→ スパー型洋上風力発電浮体の立て起こしおよび横倒しに関する実験と移動格子解析○柳澤 創、高橋研也、西畑剛、大槻真輝、柴田和也
17:40	70	令和6年能登半島地震の能登島における津波に関する現地調査と数値解析	169	東予港における航路への土砂堆積に関する解析と数値シミュ レーション	269	Analysis of Extreme Coastal Water Levels and their Interaction with Vertical Land Motions produced by tectonic forces along the South American Pacific Coast	220	Numerical Modelling of Backfill Patterns of Borrow Pit in Osaka Bay	189	現地実証試験を通した敦賀港における自動係留装置導入効果 の検討
16:20-	71	〇小山天城,藤井直樹,木村達人,木原直人,甲斐田秀樹ら 令和6年能登半島地震津波の現地調査に見る海岸保全施設整 備状況と津波被害の関連についての一考察	170	〇白木喜章, 片山理恵, 杉原勝宣, 江﨑圭祐 皆生海岸皆生工区における人エリーフ周辺の地形変化メカニズムの推定	270	OFrancisco MOLTENI-PEREZ, N.MORI, T.SHIMURAら 2018年夏季に発生した台風20, 21, 24号下におけるXバンド レーダを用いた海面砕波飛沫の鉛直密度分布の推定	221	OMuhammad Ali Hafeez, Tetsunori INOUE 流動生態系モデルEcoPARI-Simulatorを用いた汽水湖における青潮現象の再現	190	○大家隆行, 高橋武志, 酒巻健太, 武田 均, 伴 孝宏ら 防潮壁への津波と船舶の衝突時間差による船舶の漂流速度低 減効果の評価
		〇稲垣直人, 西田悠太, 三上貴仁, Miguel ESTEBANら	171	大塚尚志, 乗松晃生, 江島 悟, 〇三木脩平, 黒岩正光ら 高波浪作用時における人エリーフ被災過程の三次元シミュレー ション	271	_ ○岡地寛季, 山田朋人 - - - - - - - - - - - - -	222	〇井上徹教, H. M. Ali Global Scale Chlorophyll-a retrieval using Machine Learning with Attention Modeling for SGLI/GCOM-C.	191	趙 容桓, 金子凌太朗, 〇須賀洋斗, 中村友昭, 水谷法美 模型係留船の船体挙動再現による錨鎖を用いた大型船の津波 係留対策の検証
				〇五十里洋行,後藤仁志,久岡勇登,田中龍太郎		〇平澤充成, 平野誠治, 山崎直人, 京野勇一, 檜 脩平		OMuhammad Salah, S.I. Salem, N.i Utsumi, H. Higaら		〇榊原繁樹, 砂原俊之, 阿部郁男, 久保雅義, 庄子駿佑

第2日目:2024年11月7日(木)

第71回海岸工学譜演会スケジュール

3	第2日目:2024年11月 7日(木) 第71回海岸工学講演会スケジュール									
Γ		第1会場		第2会場		第3会場		第4会場		第5会場
2	2-R1-1	柿沼太郎	2-R2-1	岩前伸幸	2-R3-1	水谷夏樹	2-R4-1	入江政安	2-R5-1	織田幸伸
	74	2024年能登半島地震津波における数値シミュレーションを	130	衛星画像によるオホーツク海沿岸の長期汀線解析	31	九州北岸特有の高潮発達機構の解明	223	東京湾モニタリングポストにおけるpCO2の動態	197	Influence of Seaside Slope Angle on Stability of Wave-
		用いた発生メカニズムの検討 〇有川太郎, 栗原朋也, 芳賀渓介, 白井知輝, 榎本容太ら		〇大塚淳一. 岩崎慎介, 本間まどか		○尾﨑伸一郎, 井手喜彦, 新見将輝, 山城 賢, 児玉充		〇遠藤雅実, 宮崎奈穂, 今村正裕, 岡田輝久, 野田晃平ら		Dissipating Blocks OMohammad Tabasi, A.N.Mon, J.Mitsui, S. Kubota
H		ライブカメラ映像から抽出した2024年能登半島地震の津波	404			様々な地形的特徴の湾における台風の移動速度が高潮	224		400	構造物と流体の相互作用を考慮した防波堤ケーソンの動
į	75	時系列データ	131	七里ヶ浜の東端を区切る稲村ケ崎周辺の漂砂機構	32	偏差に与える影響	224	機械学習を用いた東京湾における表層塩分の即時予測	198	挙動に関する解析的検討
Ĺ		〇南 雅晃, 対馬弘晃, 林 豊		宇多高明,近藤俊彦,小野能康,横田拓也,〇五十嵐竜		〇井手喜彦, 尾﨑伸一郎, 山城 賢, 児玉充由		〇大倉翔太, 本間翔太		〇高本昌幸, 米山望
3	76	セグメント区分した活断層津波の伝播特性を考慮した令和	132	卓越波向の変化による来間島長間浜と与那覇湾口砂嘴	33	改良型MPSモデルを用いたHighResMIP実験にもとづく東	225	瀬戸内海の塩分収支に対する黒潮影響について	199	桟橋に作用する斜め入射時の揚圧力の新たな設計法に
		6年能登半島地震津波の波源推定	102	の大変形		アジアにおける可能最大高潮の将来変化予測			100	る基礎的研究
H		二木敬右,〇廣木颯太朗,由比政年 アジョイント合成を用いた2024年能登半島地震津波の波源	400	宇多高明, 五十嵐竜行, 〇相川広将, 五十嵐竜行ら 河川からの濁水プリュームの挙動に関する塩分濃度と濁		○ () ○ (〇松田和樹, 内山雄介 降雨出水に伴うChattonella属赤潮の播磨灘内湾部から備		中澤祐飛、〇山縣史朗、鈴木高二朗 換算沖波波高を越波流量や波力から逆推定する試みに
	77	解析	133	度の影響評価	34	の改良と家屋の資産額を用いた浸水被害額の推計	226	讃瀬戸への広域輸送	200	て
		〇髙川智博, 千田 優, 藤木 峻, 川口浩二		高橋 翼, 鵜崎賢一, 阿部優大, 〇宇田川明人, 池畑義		〇荒木裕次, 宮下卓也, 志村智也, 馬場俊孝, 竹見哲也	_	〇高木秀蔵, 鹿島千尋, 中谷祐介, 角田成美, 小川健太ら		〇濱野有貴, 平山克也
2	2-R1-2	鵜崎賢一 令和6年能登半島地震による新潟県沿岸域への津波到達		_ 柿木哲哉 	2-R3-2	二宮順一	2-R4-2	_ 中谷祐介 東京湾における表層水温及び海面熱フラックスの変動特	2-R5-2	_ 中村友昭 地中レーダーによる臨海部舗装直下地盤の空洞探知精
	78	状況の把握 状況の把握	134	宗砂ハノンへの明4日-陸凶9 る月小海戸45月水堤北側 での侵食の実態	35	映像解析による2019年台風15号高潮の遡上流速推定	227	来示点における衣盾小温及び海面ボノブブへの麦勤付 性	201	及ぼす舗装の種類・層厚の影響
L		〇犬飼直之, 山本 浩		宇多高明, 〇梅原 裕, 杉本直弥, 竹内由衣		〇福谷 陽, 木村詠太, 安田誠宏		〇平賀向陽, 八木 宏, 小田僚子, 中村隆志, 森岡優志ら		〇梁 順普, 佐々真志, 工代健太, 和田優希
3	74	2024年能登半島地震における津波避難行動の分析一兵	135	偏東風の作用を受けるJava島北部Indramayu西部の海岸	36	外洋に面した沿岸河口域における将来気候の高潮偏差	【奨励賞】	大阪湾におけるCO2分圧の推定精度検証とCO2吸収能の	【論文賞】	吸い出しによる空洞陥没の二層フィルターを用いた復旧
1		庫県沿岸部を対象として一		侵食		への影響について	228	長期変化	202	の研究
31		○長谷川七海, 高畠知行, 浅井奎人, 山口啓太ら 瓦礫を考慮した避難経路選択手法の検討と令和6年能登	400	〇宇多高明, 森 智弘, 宮川晃希, 市川真吾, 大中 晋	0.7	〇楠原央理,東 良慶,武田 誠,田中耕司	220	〇小倉一輝, 遠藤 徹	000	○工代健太, 佐々真志, 梁 順普, 和田優希 流体・構造・地形変化・地盤連成数値解析モデルを用いす。
-		半島地震への適用	136	サンゴ洲島におけるinlet閉鎖に伴う地形変化	37	カ学系理論による高潮と副振動に着目した潮位予測	229	シルト性堆積物の含有割合と採取地域の関係分析の試み	203	波浪による海岸堤防前面の洗掘深の計算精度の検証
L		〇相川竜也, 吉田福人, 白井知輝, 有川太郎		宇多高明, 〇三波俊郎		〇瀧川宏樹, 奥野峻也		〇鳥山拓也, 山下 啓, 石田暢生		〇福原直樹, 姫野一樹, 加藤史訓, 田方俊輔, 五十嵐竜
	81	2024年能登半島地震津波における避難特性について	137	MaldivesのFonadhoo島南部でのリーフからの間欠的砂供 給による海浜変形	38	気象庁メソアンサンブル予報GPVによる高潮アンサンブル予報の高度化	230	4次元変分データ同化法を用いた植物プランクトン増殖モデル改良方針の検討	204	着床式洋上風力発電支柱周りの洗掘防止工の安定性に する基礎的研究
		有川太郎, 〇石渡雄大, 岡 遼馬, 白井知輝, 有年由貴子		の市川真吾, 宇多高明, 徳永正吾, 大中 晋, 森智弘		の吉野 純,村上珠実,小林智尚,琴浦 毅,西 広人ら) ル战長ガゴの模的 ○永野隆紀, 入江政安		9 る 巻 促 的 切 先 橋 口 萌 乃, 〇 馬 場 康 之, 今 井 優 樹, 山 上 路 生, 平 石 哲 也
2	2−R1−3		2-R2-3		2-R3-3		2-R4-3		2-R5-3	五十里洋行
	82	3次元非静水圧モデルを用いた飯田港における2024年能	138	気候変動による平均波向の将来変化が高知海岸の海浜	39	建物内への水浸入を考慮したサブグリッド高潮浸水モデ	231	コムケ湖内のアマモによるDICへの影響評価	205	養殖施設を対象とした漂流モデルの開発
	0_	登半島地震津波の解析	100	変形に及ぼす影響		ルの開発				
-		〇千田 優, 鈴木高二朗, 髙川智博, 鶴田修己		中道 誠,佐藤愼司,〇松本知晃		〇福井信気, 山根哲平, 太田隆夫, 江本久雄	1	〇丸山桃茄, 中山恵介, 駒井克昭, 彭玥寧, 坂口仁一ら		〇田中健登, 鴫原良典, A.SUPPASRIら
	83	石川県珠洲市飯田町に来襲した津波の伝播・増幅特性の 推定	139	海浜変形に対する気候変動の影響分析手法の提案	40	フル高潮・波浪・潮位・越波結合モデルを用いた沖合波 が越波量に及ぼす影響に関する研究	232	瀬戸内海における陸域・内部生産・外洋起源CODの分布	206	時刻歴応答解析によるPE製牡蠣筏の性能評価
		〇山中悠資, 松葉義直, 下園武範, 田島芳満		〇中道 誠, 佐藤愼司, 松本知晃		Junbeom Jo, 〇金 洙列, 森 信人, 間瀬 肇		〇鹿島千尋, 中谷祐介		〇田村大樹, 二瓶泰範
<u> </u>				O 个 是 员, 在冰层 司, 在个 和 元			1			
5	84	令和6年能登半島地震津波の再現計算および断層域と地 形の特性評価	140	関川河口部左岸の土砂堆積要因の考察	41	確率評価に基づく高潮浸水リスクマップの構築手法に関する検討	233	地形改変による波浪場の変化が閉鎖性内湾の流動・水質 に及ぼす影響	207	漂着軽石を用いた浮体構造物の設置深度と海藻類付着 性の関係
7						५ ও শি হনী				(上の)対 (水
ŀ		〇宮下卓也,福井信気,安田誠宏,森信人		<u>片野明良, 森伊佐男, 〇大崎佑也, 菊地野生, 伊藤和弘</u>		〇神保壮平, 渡邊国広, 加藤史訓, 荒木和博, 坂本大樹	1	〇出口博之, 鹿島千尋, 中谷祐介		〇江幡恵吾, 脇本大輝, 松岡 翠, 大海聡一, 袖山研一ら
	85	建物を考慮した津波浸水計算手法の2024年能登半島地震 津波への適用	141	3次元海浜変形モデルを用いた河口砂州のフラッシュと再 生に関する数値解析モデル	42	津波・洪水による複合ハザードモデルを用いた三河湾に おける水位上昇特性の評価	234	胆振海岸における新設した人エリーフ上の海藻類の経年 変化に関する研究	208	液状化地盤流動による海底構造物への衝撃圧に関する! 応力実験
		有川太郎,〇芳賀渓介,白井知輝,榎本容太,都築樹弥		〇片山 崇, 黒岩正光, 梶川勇樹, 横井寛直, 石井和希ら		〇皆見怜央, 豊田将也, 加藤 茂, 福井信気, 宮下卓也		〇浜口耕平, 川崎 章, 竹原隆博, 宝住誓司, 巻口範人ら		〇牧野凌弥,宮本順司,佐々真志,辻本剛三
	86	能登半島地震での津波越流による副次的な港内段波の発	142	XBeachにおけるSurface Roller Energyの散逸項の地形	43	大阪湾における都市部の高潮・洪水浸水計算の検討	235	グリーンレーザースキャナ搭載UAVで得られた点群の解	209	地盤の波浪応答が解析可能な数値計算モデルにおける
		生過程に関する検討 〇鶴田修己,鈴木高二朗,千田 優		変化に与える影響検討と平面地形変化計算への適用性 〇岡嶋理功,大家隆行,熊谷健蔵,加藤史訓,森 信人		〇高倉 陸, 白井 知輝, 芳賀渓介, 有川太郎		析による海草藻場の空間分布推定 〇棚谷灯子, 吉田光寿, 渡辺謙太, 源平慶, 伴野雅之		浪場・地盤間の連成手法が与える影響 中村友昭, 〇林 昌幸, 趙 容桓. 水谷法美
2		松葉義直	2-R2-4	宮本順司	2-R3-4	宇野宏司	2-R1-4	中川康之	2-R5-4	坪野考樹
	88	令和6年能登半島地震に伴う新潟県沿岸の津波と波浪の	143	ー 円形水槽を用いた沿岸漂砂による地形変化の周期性の	66	気候変動を考慮した海岸保全施設整備計画におけるリ	236	ー 広島湾内の海草藻場における底質中有機炭素量の変化	106	ー 海底資源掘削泥水の海中排出拡散状況の実験的検討
	00	重畳による痕跡分布	170	解明と数値モデルの提案		アルオプション分析の適用	230		100	
ŀ		〇信岡尚道, 鵜﨑賢一, 犬飼直之		〇趙 容桓, 本杉 漣, 中村友昭, 水谷法美		〇安田誠宏, 吉村優一, 瀬木俊輔, 河野達仁 小規模な海岸低地における堤防効率に関する俯瞰的分		○杉本憲司, 小林和香子, 高田陽一 海洋環境改善に向けた流入河川流域における栄養塩類		〇板垣侑理恵, 片山裕之, 大西左海, 鵜飼亮行, 萱嶋孝 分岐を考慮したSubmerged Aquatic Vegetation modelの
3	89	能登半島地震による珠洲市宝立正院海岸の護岸被災	144	天竜川河口域の土砂プロセスのモニタリング	67	析	237	管理に関する基礎的な研究	107	築
Į.		〇加藤史訓, 姫野一樹, 福原直樹		〇武若 聡, 岡辺拓巳, I. A. Humam, 羅誌遠		〇河瀬 尚, 下園武範, 山中悠資		○原田紹臣, 和田浩幸, 相馬明郎		〇松村啓太, 中山恵介, 松本海太, 新谷哲也ら
Ì	90	令和6年能登半島地震津波による珠洲市の建物被害と浸	145	X線CT装置を用いた砂層間隙率動的計測の試み	68	居住意向を指標とした確率論的津波評価の社会的影響	238	汽水域湿地帯におけるヨシの炭素固定機能の特徴	108	海岸地形に影響される浅水域における吹送流モニタリン
		水深の関係性評価 〇郷右近英臣, 大平尚輝, 高橋康朗, 中野森平, 福田勝仁		〇西浦友教, 鈴木崇之, 菊本 統, 松村 聡, 伴野雅之ら		に関する考察 山中亮一, 〇瀧野 萌, 安田誠宏, 福谷 陽, 馬場俊孝ら		〇大谷壮介, 田中孝一, 安原汰唯我		数値計算を用いた再現検証 〇吉田壮汰, 増永英治, 北村立実, 大内孝雄
H	04	し郷石辺英臣、人十同碑、高橋原胡、中野林十、福田勝上 能登半島地震での津波による飯田港等での港湾施設の被	4.40	□ ○四浦及教、町本宗之、 製本 杭、松竹 ・・・ 株、 十野雅之ら 乱泥流に含まれる土粒子の種類と懸濁液の体積濃度が				世成十潟における覆砂層厚が海水への浚渫泥の混合に 世成十潟における覆砂層厚が海水への浚渫泥の混合に	400	〇日田仏派、「日水英石、北村立美、人内孝雄 洋上風力発電のための国内海域および主要国海域の海
	91	害について	146	流動に与える影響	69	する基礎的研究	239	及ぼす影響	109	風の比較
4		〇鈴木高二朗, 千田 優, 鶴田修己, 藤木 峻, 里村大樹		〇興井みのり, 野村 瞬, 谷 和夫		_○佐々木花衣, 東野さくら, 一ノ瀬彩, 信岡尚道		〇日比野忠史,和田聡一隆,水野博史,林 雄介ら		犬飼直之, 〇稲川 廉
2		鴫原良典			<u>z−R3−5</u>	」 安田誠宏	2-R4-5		2-R5-5	石川仁憲
		令和6年能登半島地震津波の浸水域に曝露された道路交通インフラの被害	147	北条川放水路河口における分水堰の倒伏による砂州フ ラッシュの現地実証実験	272	国境離島の保全に向けた重要性評価手法の構築	240	堆積泥のC、N組成による生物生息環境の推定-ポアソン 分布の学習による環境場の評価-	110	領域海洋モデル全域から放流した粒子追跡実験を用いた 日本南岸海域の物質輸送過程の評価
		〇喜古亜佑美, 庄司 学		○笠毛健生, 小野信幸, 森伊佐男, 永田誠一, 林原伸生	生	〇大川 陸, 下園武範, 田島芳満, 松葉義直		〇土居田祐希, 井川広之, 岡田知也, 日比野忠史		〇佐近淳平, 增永英治, 内山雄介
r	00	令和6年能登半島地震におけるSAR衛星データを用いた被	440		070	Design of a low-cost autonomous seawater	244	A Natural Barrier on the Coast: The Ability of Coastal	444	四国から関東沿岸の内湾に対する黒潮系暖水波及に関
	93	害建物の評価	148	海岸砂丘の形成と海底地形変化の関係について	2/3	measurement buoy for coastal ecosystem monitoring	241	Plant Communities to Capture Marine Debris	111	熱フラックス解析
		〇園部雅史, 羽柴秀樹		〇辛 翔, 青木伸一, 荒木進歩		OZachary WILLIAMS, M. S. CALVO, M. ALJBERB		OYawen SONG, Satoquo SEINO		〇渡辺萌斗, 内山雄介, 張 旭
:[•	:	· ·		The Effect of Yodogawa Great Barrier on Coastal
2	94	令和6年能登半島地震津波来襲時の沿岸過程の分析	149	Medium-Term Beach Volume Changes at Hasaki Coast Under Met-Ocean Conditions and Arctic Oscillation	274	人口・産業・降雨を考慮した流域圏COD・TN・TP発生・流 入評価システムー播磨灘・大阪湾プロトタイプの開発ー	242	都市沿岸域に造成された塩性湿地におけるヨシ群の炭素 固定および貯留量の評価	112	Circulations in Osaka Bay using a High-Resolution
										Circulation Model for the Seto Inland Sea
ŀ		〇松葉義直, 田島芳満, 下園武範, 山中悠資		OTri Minh NGUYEN, T.SUZUKI, M.MÄLL, M.BANNO Simplified Bathymetry Representation for Frequent	-	相馬明郎, 〇林 正能, 市川哲也, 賀上裕二	1	遠藤 徹, 〇田中陽士, 後藤航大	 	OJae-Soon JEONG, H.S.Lee, N. Mori
			150	Sediment Discharge Estimations at the Mouth of	275	砂浜の持続的利用を目的とした鋳物砂採取適性地スク	243	底質細菌群集を用いた沿岸環境モニタリングの試み	113	冬時期における瑞梅寺川河口域の水動力変化シミュレー
				Tenryu River		リーニング手法の提案				ション
				OIvan Aliyatul HUMAM, S.TAKEWAKA		〇宇野宏司, 西村宗真, 永瀬丈嗣, 柏井茂雄, 柿木哲哉		○伊藤真奈,梶原瑠美子,宇田川徹,稲葉信晴,大橋正		OCAO YINGYUE, 清野聡子

第3目:2024年11月8日(金)

第71回海岸工学講演会スケジュール

ľ		第1会場		第2会場		第3会場	第4会場			第5会場	
	3-R1-1	原田英治	3-R2-1	下園武範	3-R3-1	北野利一	3-R4-1	岡辺拓巳	3-R5-1	猿渡亜由未	
	49	移動床斜面を遡上する津波氾濫流理論の汎用化	151	地形図比較に基づく近年の北信越地方における海岸線変化	14	超音波ドップラー式海象計で観測された斜め方向の水粒子速度成	244	魚類の環境DNA網羅的解析結果と釣果データとの比較	278	VRを用いた離岸流の空間的認識に関する研究	
		〇松冨英夫, 有川太郎		〇継田哲也, 東 良慶, 渡邊浩平		分の特性とその利用に関する研究 〇橋本典明, 川口浩二, 藤木 峻, 三井正雄		〇中村仁湖,棟方有桂、山崎智美,本間翔太、細川真也		石本彩乃, 〇石川仁憲, 島田 良, 小峯 力	
	50	秋田県にかほ市における過去の津波浸水域に関する再検討	152	て 新川 海 豊 の 茶 伊 。	15	不規則波浪に伴う水圧変動の弱非線形性を考慮した表面波の推定	245	チョウセンハマグリ漁獲量と物理環境との関係	279	深層学習による画像認識を用いた低波浪時の離岸流発生	
0:50	50		132	1Ш	15	手法の検討	245		219	場所把握のための研究	
<u>6</u>		〇鎌滝孝信, 石塚桃恵, 角舛 祥, 川田 駿		工藤裕之,宇多高明,髙村裕一,〇堀口敬洋		〇藤木 峻, 川口浩二, 田中陽二, 額田恭史		〇柳嶋慎一, 伴野雅之		田邉修斗,犬飼直之,〇田邉修斗	
6	51	2次元・3次元のハイブリッド津波解析におけるカップリング位置 の検討と実津波への適用について	153	河川出水による干潟の泥質化・細砂化の機構解明に関する現地 観測と数値計算	16	湾内で与える確率沖波のスペクトル形状が施設への作用波に及ぼす影響に関する一考察	246	環境RNAを用いた沿岸域の基盤の違いによる魚類蝟集効果の検証	280	船舶観測データを活用した台風・波浪予測精度向上と航路 選定への影響	
		〇保坂幸一, 木原直人, 鈴木和磨		阿部優大, 〇鵜崎賢一, 高橋 翼, 宇田川明人, 池畑義人ら		〇平山克也, 横瀬介人, 濱野有貴		杉本憲司, 新田帆乃海, 〇小林和香子, 吉永圭介		〇白井知輝, 石渡雄大, 小川風輝, 有川太郎	
	52	Bi-LSTMを用いた和歌山県沿岸における津波水位時系列のリ	154	高波による護岸擁壁背後法面の陥没型被災における対策工断	17		247	夏季高温時における汽水域の緩傾斜護岸構造とカニ類の	281	RNNおよびLSTMを用いた海氷厚等の経時変化の簡易予測	
	02	アルタイム予測手法の開発 〇友田諒也, 安田誠宏	101	面形状が及ぼす浸透流動特性 〇八代陸也, 越智聖志, 宮武 誠, 内糸直樹, 佐々真志ら	.,	〇瀧澤竜一, 川崎浩司, 佐藤翔平, 山田直輝, 谷口亮太		生息場機能との関係について 〇神野威, 上月康則, 本原将吾, 大谷壮介, 渡邉 健ら	201	法 〇木岡信治,石田麻衣子,竹内貴弘	
H	3-R1-2		3-R2-2	黒岩正光	3-R3-2	太田隆夫		上月康則	3-R5-2	中山恵介	
	53	Tsunami Inundation Modelling in a Built-In Coastal	155	清水海岸の4,5号ヘッドランド付近での養浜時地形変化の観測	18	多変量極値による高波の波高および高潮の潮位偏差とその成因の	248	日本沿岸における人間の福利と生態系を考慮した沿岸防	8	体積保存性を改良したδ-SPH法へのWavy Interface造波モ	
		Environment with Adaptive Mesh Refinement: The Onagawa OMorhaf Aljber, 李 漢洙, JS.Jeong, J. S. Cabrera		宇多高明, 梅原 裕, 杉本直弥, 〇竹内由衣, 石橋さくら		4変量従属モデル 〇北野利一, 大野智也, 足立拓馬		災インフラ整備のための地域特性の評価 〇小林航汰朗、比嘉紘士、鈴木崇之、M.MÄLL		デルの導入 〇清水裕真,後藤仁志,田中莉空,冨田哲朗	
		Modification of the pre-computed tsunami database for real-		弾浜海岸の河口閉塞を抑制するための連杭工法の有効性に関		ONDERTY , NEI A C., RESTAND					
92	54	time tsunami forecasting by the JMA: Response to the 2016	156	(株)	19	JRA-55waveを用いた確率波高算出の可能性について		炭素貯留機能の貧酸素化による応答性一微生物エネル ギー代謝に基づく無機化モデルの構築一		2次元3次元連成の可変解像度粒子法による消波ブロックの 水波に対する安定性の数値解析手法の開発	
<u> </u>		off-Fukushima earthquake by the unexpected mechanism OYutaka HAYASHI, M. KIYOMOTO, G.TANGE, K.NOGUCHIら		〇鳥居大和,菊 雅美,水谷 法美,中村友昭		〇澁谷容子, 森 信人, 志村智也		〇石塚航大, 相馬明郎		関根春詞, 〇柴田和也, 高橋研也, 永井邦憲, 水野辰哉ら	
10:3	EF	緩勾配の砂層斜面から発生する海底地すべり津波実験の基礎	157		20	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	250	気候変動に伴うサンゴ生態系の影響と気候変動緩和機能	40		
	55	的検討	157	富士海岸 元富士樋管閉塞対策の効果検証	20	の精度	250	の評価	10	水表面での気泡破裂が誘起する気温場の擾乱	
		〇鶴留千晶, 沢津橋雅裕, 竹山真央, 藤原広太, 木原直人		中村一郎, 川島和義, 村野幸宏, 〇榧場亮太, 浅野 剛ら		〇阪本 栞, 志村智也, 安田誠宏, 宮下卓也, 森 信人		〇相馬明郎, 荒木隆希, 志村 涉, 両國彰人, 戸田慎治ら		〇齋藤翔大, 野村明弘, 猿渡亜由未, 渡部靖憲	
	56	海底地すべりに伴う津波の初期水位推定式の適用条件に関する考察	158	マングローブ背後における土砂移動に関する基礎的検討	21	Sea Level Rise Analysis in Major Ocean Basins Using Improved Complete EEMD with Adaptive Noise (ICEEMDAN) for Data	251	東京湾における衛星観測の光後方散乱係数を用いたデータ同化手法の検討	11	多分散性粒子群のモーメント法によるモデル化に関する基 礎的研究	
Ш		〇木場正信,保坂幸一,木原直人,鈴木和磨		〇大原緋奈乃, 関ロ大樹, 吉田芽生, 榎本容太, 鈴木高二朗ら		OJonathan Salar CABRERA, H. S. LEE, JS. JEONGS		〇篠原優太, 比嘉紘士, 岡田輝久, S. I. Salem, 鈴木崇之		渡部靖憲, 〇宮崎一聡, 猿渡亜由未	
	3-R1-3	川崎浩司	3-R2-3	鈴木高二朗	3-R3-3	_高川智博	3-R4-3	比嘉紘士	3-R5-3	西畑 剛	
	57	Physics-informed Neural Networksの浅水方程式への適用可 能性の検討と高潮解析への応用	159	Xバンドレーダ画像のフーリエ解析による海底地形の推定	22	Extreme Sea Levels and Freak Waves along Global Coast in Response to Climate Change based on d4PDF Dataset	252	排水による沿岸水温上昇範囲のUAVモニタリング	194	Comparison between Boussinesq model and OpenFOAM in simulating overflow processes	
		〇荒川陸人, 磯部雅彦		〇羅 誌遠, 武若 聡		OZuorui Lyu, N.Mori, T.Shimura		〇新井田靖郎, 岡田輝久, 坪野考樹, 三戸部佑太		OJialin YANG, T. SHIMOZONO	
	58	津波を事例としてPhysics-Informed Neural Networksの実問題 に向けた妥当性	160	衛星可視画像とCoastSatを活用した長期汀線変化推定の適用性 に関する研究	23	LSTMとSWANを結合した高精度波浪予測システム開発の試み	253	遠州灘沿岸域における黒潮流路変動に伴う栄養塩輸送および表層一次生産の変動特性について	192	波・流れ共存場における円柱周辺の地形変化に関する大型 実験の三次元解析と高速化の検討	
8		〇増田和輝, 辻本剛三, 神田泰成, 金澤 剛		由比政年,〇経田実希,楳田真也		〇齋藤遼太, 今井優樹, 馬場康之, 山上路生		〇鯰江 岳, 内山雄介, 張 旭, 増永英治		梶川勇樹、〇本田未依奈、原 知聡、馬込伸哉、武田将英ら	
2:50-14	59	防潮堤に作用する波力に対する津波密度の影響に関する解析 的検討	161	XバンドSAR画像を用いた機械学習による高解像度海岸線抽出 手法の検討	24	インド洋内を北上するうねりの生成・伝播過程に関する数値実験	254	能登半島七尾西湾と熊木川における有色溶存有機物に着 目した先端的陸海域観測	195	砂・シルト・粘土を含む津波による波力に関する水理模型実験	
-		〇白皓東, 米山 望		〇大沢朋也, 吴 連慧, 佐々木信和, 岡安章夫		〇吉野日和吏, 下園武範		〇中田聡史, 増田憲和, 尾 雅哉, 神尾光一郎, 三品裕史		〇志方建仁, 木原直人, 鈴木和磨	
	60	光ファイバひずみ計による鳥島近海の地震にともなう津波の観 ³¹¹	162	Investigating Mega-Cusp Shape Extraction Through Aerial Photos And Object Detection Algorithms	25	カテゴリー5台風直下の漂流ブイにより観測された大気海洋間運動量輸送の飽和	255	東京湾における染料・粒子追跡計算による漁場区への栄養塩供給ポテンシャル	196	消波工内に設置した角筒内部の水位変動特性	
		ළ 〇松本浩幸, 荒木英一郎, 横引貴史, 有吉慶介, 高橋成実		OAnnisa Farida HAYUNINGSIH, T. SUZUKI, M.MÄLLIS		型制送の記礼 ○志村智也, 森信人, 宮下卓也		受塩供給バナンシャル 〇佐々木淳,後藤颯太,遠藤雅実,陳峻冬,石井光廣ら		〇松下紘資, 中西敬, 茅野秀則, 河村裕之	
	61	濁水密度の違いによる津波波形および波力の変化特性に関す	163	SVR法による地形データ内挿処理の高速化について	26	漂流ブイ観測周波数スペクトルのデータ同化による台風高波推算	256	生分解性プラスチック人工海藻のイセエビ幼生着生効果と	193	2DH3D Hybrid 流体剛体連成解析手法を用いた流起式可動	
		る実験的研究 〇橋本貴之, 本田隆英, 織田幸伸		○曽田康秀, 伊藤史晃, 石田勝志, 酒寄千展, 八木裕子ら		〇山崎豪太, 志村智也, 森信人, 宮下卓也		海中浸漬による強度変化 〇牧瀬桃香, 江幡恵吾, 松岡 翠, 山本智子, 豊福真也ら		防波堤拳動解析 〇大村拓矢,朋香朋香,米山 望	
H	3-R1-4		3-R2-4	_馬込伸哉	3-R3-4	信岡尚道	3-R4-4		3-R5-4	平山克也	
	62	3次元混相流解析によるクラカタウ火山の山体崩壊再現性評価	164	UAV測量と定点カメラを組み合わせた手法による養浜砂流出観 測	27	台風を考慮した波浪再解析のための気圧・風速モデリング	257	御前崎港久々生海岸におけるコアマモ場の形成過程と農業用ドローンを使用したコアマモ場面積の算定手法の検討	12	砕波ジェット着水時間に着目した砕波波高推定手法の検討	
		〇石原史隆, 木原直人, 鈴木和麿		宇多高明, 安達優介, 柴田光彦, 〇大木康弘, 星上幸良		〇志村智也,森信人,宮下卓也		〇仁木将人、川口眞矢		〇三戸部佑太, 鈴木陽斗, 相馬康希	
99	63	2022年フンガ・トンガ=フンガ・ハアパイ火山噴火と津波の数値 解析	165	UAV調査に基づく多方向反射強度分析による海浜礫のインブリケーション構造	28	決定木機械学習モデルによる波高予測に対する特徴量重要度分 布の影響	258	小規模閉鎖性水域を対象とした環境DNAによるアマモの分 布調査手法に関する研究	13	高速カメラを用いた遡上域における水塊と底質の移動速度 の画像計測	
Į <u>,</u>		〇德田達彦, 有川太郎		○村井亮介, 佐藤愼司		〇堀内颯人, 細山田得三		〇赤塚真依子, 高山百合子, 源 利文		〇柿木哲哉, 辻本剛三, 宇野宏司	
14:4	64	流体と固体運動の三次元連成数値解析を用いた津波石の移動	166	山口湾におけるマルチスペクトルUAVを用いた干潟堆積物の中	【招待講演】	海面ビデオ映像に基づく輝度周期の導入と波浪パラメータ推定	259	浚渫土砂を活用した造成干潟における炭素貯留効果とメタ	276	カタマラン型ブイによるGNSS海象観測計の波浪観測特性に	
		に及ぼす水路幅の効果の分析 〇松本皓太, 福田朝生		央粒径の推定 〇山本浩一, 高井孝輔	29	〇田村 仁, 細川 真也, 藤田 勇, 大倉翔太, 本間翔太		ン生成量に関する調査 〇内藤了二, 萩野祐基, 管原庄吾, 井上徹教, 高伏 剛ら	,	ついて	
 	GE	び松本時点、福田朝生 マルマラ海における海底地すべり津波の確率論的リスク評価に	167	UAV搭載型グリーンレーザースキャナによる沿岸域の海底地形	20		260	では、 波の遡上域における漂流軽石の堆積過程に関する実験的	277	〇津田宗男, 黒田智広, 三邉ふみ, 西倉威弘, 阿瀬明彦ら 漂流ブイ観測による石垣島北沖から放流した漂流物の挙動	
	65	関する検討	167	計測に関する技術的指針	30	海底にアレイ状配置した各種波浪計による出力特性について	260	検討	277	特性	
닉		〇栗原朋也, 白井知輝, 榎本容太, 今井健太郎, 有川太郎		〇伴野雅之, 棚谷灯子, 冨井隆春, 冨井天夢, 堺 浩一ら		〇三井正雄, 森重輝政, 橋本典明, 川口浩二, 藤木 峻		〇長山昭夫, 大山 連, 山下直道, 井﨑 丈	<u> </u>	○嶋田陽一	
	閉会式	(山中亮一, 北野幹事長)									